

港区（仮称）健康長寿アプリ開発・運營業務委託事業候補者選考に関する質問への回答

質問番号 (事務局整理順)	質問事項	資料名	該当ページ	質問内容	回答
1	令和6年度以降の事業について	募集要項	1 ページ 2 (3)	履行状況の支障がない場合、何年程度の契約を想定していますか。	現状では5年程度を想定しています。
2	試行運用期間のポイント付与について	募集要項	1 ページ 2 (3)	上記試行運用期間についてもポイント付与は行う認識でよろしいですか。 令和6年度にポイントを持ち越すことを想定しておりますが、認識齟齬ありませんか。	お見込みのとおりです。
3	事業規模について	募集要項	1 ページ 2 (4)	令和5年度事業の予算額 ¥7,874,000 (税込) にインセンティブ費用を含まないとありますが、令和6年度以降のインセンティブを含んだ金額についてはどの程度を予定していますか。	現在提示している事業規模を参照してください。大きく上回ることはありません。
4	区内事業者との共同について	募集要項	2 ページ 3 (6)	共同体とは「プロポーザル応募に関して」のみの評価加点となり、区内事業者と協業する内容を提案する企画書を作成しても加点にはならないということですか。	共同体は今後の業務すべてを共同で行う企業体になります。
5	対象者の募集方法、周知及び費用について	募集要項 仕様書 (案)	1 ページ 2 (3) 2 ページ 4 (4)	令和6年1月～3月に100人を上限に試行運用を予定とのことですが、対象者は区で決定されますか。 それとも受注者が対象者を募集しますか。 受注者側で募集する場合、その予算も予算額内の認識になりますか。	試行運用・本格実施ともに募集は主に区で行いますが、受注者にも予算の範囲内で募集に向けてのポスター作成等業務を行っていただきます。
6	目標参加人数	仕様書 (案) / 様式7	1 ページ 4 (1) (ア)	令和10年度までの見積積算にあたり、区が想定されている各年の参加者人数について教えてください。	延べ参加人数について、各年1,000人程度を想定しています。
7	参加対象者の年齢	仕様書 (案)	1 ページ 4 (1) (ア)	概ね60歳以上の高齢者を対象としておりますが、それより若い世代が本事業に参加することは問題ないですか。また、令和6年度以降も参加対象者は同様ですか。	高齢者専用のアプリになるため、試行期間、本格実施期間ともに、60歳以上の港区民のみを参加対象とします。
8	業務責任者について	仕様書 (案)	1 ページ 4 (1) (イ)	本仕様を示す全行程 (作業) の業務責任者を置くことと記載がありますが、業務担当者が事故等により不在となった場合に、担当者と同等の人員を配置するなど、業務の継続性を担保する貴社 (者) の体制を明記する主旨でよろしいですか。	通常の場合でも作業分担及び各担当を統括し、タイムマネジメント等を行う責任者が必要です。

港区（仮称）健康長寿アプリ開発・運營業務委託事業候補者選考に関する質問への回答

質問番号 (事務局整理順)	質問事項	資料名	該当ページ	質問内容	回答
9	コールセンターの設置期間について	仕様書（案）	1 ページ 4（2）	コールセンターの設置期間は試行運用期間中（令和6年1月～令和6年3月）という認識でよろしいですか。	今年度はお見込みのとおりです。 ただし、本格実施後も設置していただく想定です。
10	コールセンターの営業時間について	仕様書（案）	1 ページ 4（2）	コールセンターの営業時間について指定があれば教えてください。 例）平日のみ、9：00～17：00など（土日祝日・年始は稼働しない）	指定は特にありませんが、平日の営業は必須です。それ以外の時間、日時等は企画提案の範囲になります。
11	コールセンター過去の問い合わせ件数実績、平均通話時間について	仕様書（案）	1 ページ 4（2）	コールセンターについて過去の問い合わせ件数の実績（年間・月間・日別）を教えてください。 また、1通話あたりの平均通話時間もわかれば教えてください。	新規事業であるため、過去の実績はありません。
12	電話回線について	仕様書（案）	1 ページ 4（2）	電話回線について、フリーダイヤルまたはナビダイヤルの指定があれば教えてください。	特に指定はありません。企画提案の範囲になります。
13	アプリ機能の修繕について	仕様書（案）	2 ページ 4（2） （イ）	アプリ機能の修繕について費用に関する質問です。弊社の瑕疵でない場合、区から費用措置がされるものと理解してよろしいですか。	修繕の内容を踏まえ、区と受注者で協議します。
14	アプリ利用者の利用開始前後の使い方教室について	仕様書（案）	2 ページ 4（2） （ウ）	使い方教室の会場は、区が手配する想定でよろしいですか。また、会場費は発生しますか。 実施回数、開催時間等区で想定しているものがありますか。	使い方教室の会場は、区役所が手配するため、会場費の受注者負担はありません。 実施回数等は企画提案の範囲になります。
15	インセンティブの開発・設定等に関する助言および提供	仕様書（案）	2 ページ 4（3） （イ）	書類様式の指定や、提出期日はありますか。	募集要項をご確認ください。

港区（仮称）健康長寿アプリ開発・運營業務委託事業候補者選考に関する質問への回答

質問番号 (事務局整理順)	質問事項	資料名	該当ページ	質問内容	回答
16	アプリの周知方法	仕様書（案）	2 ページ 4（4）	アプリの周知を行う上で区の広報、HPへの掲載ならびに配送物（健診の案内など）に同封することは可能ですか。 また、公共施設（図書館、公民館、健診センターなど）にアプリ周知用チラシを貼りだしていただくことは可能ですか。	いずれも可能です。
17	利用者機能について	仕様書（案）	3 ページ 6（3）	イベント等の短期企画とはどのようなコンテンツを想定していますか。	企画提案の範囲になりますが、アプリ内で完結しなくても問題ありません。
18	性別の選択肢について	仕様書（案）	3 ページ 6（4）	「性別」の選択肢について、下記認識でよろしいですか。 【男性】 / 【女性】 / 【回答しない】	お見込みのとおりです。ただし、機能の中に性別が必要な機能がある場合はこの限りではありません。
19	利用者機能の確認	仕様書（案）	3 ページ 6（5）	「利用者の意識・行動・生活状況等が把握できる機能」とは、いわゆるアンケート機能という認識でよろしいですか。 その場合、ツールの使用規定があれば教えてください。	お見込みのとおりです。ただし、その他の仕様でも仕様書の内容が担保できるのであればアンケートに限られません。企画提案の中でお示しください。
20	アプリ利用者相互コミュニケーション機能	仕様書（案）	3 ページ 6（8）	以前弊社のシステムで上記の機能を付していましたが、ユーザーではほとんど使用されなかった経緯があります。 こちらを除外して企画書を提出したいと思いますが、問題ないでしょうか。	仕様書の内容は必須です。
21	利用者機能について	仕様書（案）	3 ページ 6（8）	アプリ利用者相互にコミュニケーションがとれる機能とは具体的にどのような機能を想定していますか。写真等の投稿に対して「いいね」等の評価をする機能でもコミュニケーションが取れる機能として仕様を満たしているという認識でよろしいですか。	企画提案の範囲になりますが、ご認識の内容でも問題ありません。
22	LGWAN端末について	仕様書（案）	3 ページ 7（1）	LGWAN端末内で外部接続可能な仮想環境がある、または構築していただき、その環境からアクセスする（つまり普通のインターネット環境上に構築する想定）で考えております。LGWAN端末からインターネット接続するための仮想環境構築も今回の仕様に含まれますか。	仮想環境はすでに整備されているため、含まれません。
23	動作環境について	仕様書（案）	4 ページ 9（1）	スマートフォンおよびタブレットに対応しとの記載がありますが、タブレットは自身のデータの確認、本事業サイトの閲覧用として利用できる仕様でよろしいですか。 歩数のカウント等健康行動の取得としても使用する想定ですか。	企画提案の範囲になります。

港区（仮称）健康長寿アプリ開発・運營業務委託事業候補者選考に関する質問への回答

質問番号 (事務局整理順)	質問事項	資料名	該当ページ	質問内容	回答
24	仕様変更について	仕様書（案）	5 ページ 12（1）	本提案に際し、既存のサービスを活用しようと考えています。既存のサービスは全国の自治体様の要望を取り込み、随時改善を行っており、仕様を変更しております。こういった改善における仕様の変更は「やむを得ない事情」に勘案されますか。	お見込みのとおりですが、区に協議をお願いします。
25	受注者の責務等について	仕様書（案）	7 ページ 16（7）	インセンティブについて、提案、助言、発注は受注者が行い、提供（受け渡し）は区で行うことは可能でしょうか。	基本は受注者で行っていただくことを想定していますが、別途の協議事項といたします。
26	再委託の範囲について	その他		再委託の範囲について、再委託不可の業務範囲はありますか。	仕様書の主となる業務のすべてを再委託することはできません。あくまで業務の一部のみ再委託可能となりますので、再委託を行う際は区との事前協議が必要です。
27	事業の課題等について	その他		本事業についての課題や次年度に特に強化・重視したい内容があれば、教えてください。	高齢者にいかに興味をもってもらい、参加してもらえかが最重要課題と考えています。